

円城浄水場有機フッ素化合物検出に伴う
健康影響対策に関する町の基本的な方針について

令和6年3月22日

令和2年度から令和5年度までの間、円城浄水場における水質検査において、水質管理目標設定項目（PFOS 及び PFOA の合計値）が、国の暫定目標値 50ng/L を超えて検出されたことに伴い、浄水場管内で利用された方の健康への影響調査等に関して、吉備中央町健康影響対策委員会報告書を受け、次のとおり取組むこととしたので発表します。

1 健康影響に関する基本的対策について

（1）健康影響に関する評価について

実施に当たっては、観察項目を含む特定健診、人間ドック、その他の健康診断等の結果を情報収集し、次の項目について継続的に健康影響に関する評価を行っていきます。

- ①脂質に関する項目について
- ②肝機能に関する項目について

（2）健康診断等の受診率向上について

健康診断等の受診に関して、その必要性や重要性について住民に広く周知を行い、地域全体の受診率向上を図ります。また、受診期間延長などの利便性向上を図ります。

2 妊産婦及び子どもに関する健康観察等について

妊娠を希望される方が安心して出産を迎えることができるように、出産時等の健康観察について次のとおり取組みます。

（1）妊産婦等への情報提供や助言体制の整備について

科学的知見に基づいた健康影響に関する助言や、情報を提供できる体制を整備します。また、必要に応じて個別訪問しお話を伺う、助言を行う等、不安を軽減する対応に取り組めます。

（2）早産・低出生体重児に関する観察について

早産（妊娠期間 37 週未満）および低出生体重児（2500 g 未満）について、出生割合を観察していきます。

(3) 学校健診の観察について

学校健診を分析するなど、出生後の子どもへの継続的な健康影響についての観察をしていきます。

3 情報発信及び相談体制の整備について

健康に関する情報を積極的に発信し、住民の方の健康に対する不安等に対して相談に応じられる体制を次のとおり整えます。

(1) 健康に関する情報発信について

町広報誌、回覧板、町ホームページ、吉備ケーブルテレビ等を活用して、健康に関する情報を適時適切に発信していきます。

(2) 相談体制の整備について

引き続き住民の方の不安や自覚症状等をお聞きする相談窓口を設置するとともに、町職員や医療提供者等が根拠を持ってPFOS及びPFOAに関する知見を住民に説明ができるよう、専門家等から情報を得られる体制を整えます。

4 PFOS 及び PFOA 血中濃度調査について

健康影響への関係に対する知見が必ずしも定まっていなかった中ではあるものの、国の設定した暫定目標値を下回ったことを確認して再給水を始めた令和5年11月22日以前に飲用水として利用された住民等の方に対して、PFOS 及び PFOA についての血中濃度調査を実施いたします。

実施に当たっては、血中濃度調査において、懸念点等があることを分かりやすく説明させていただきます。

5 発がん性に対することについて

発がん性については、米国デュポン社に対する集団訴訟における科学者パネル（疫学者3名）のレポートで、関連がある可能性が、関連がない可能性より高いとされている精巣がん及び腎臓がんについての発生割合を聞き取り等により、観察していきます。